



健やか八幡っ子

令和6年 3月18日
NO. 10

文責（校長）宮坂 博喜

開校 150 周年を盛り上げてくれた 6 年生が旅立ちました！

本日、31名の卒業生が、卒業証書を手し、八幡小を巣立っていきました。今年の6年松組の子どもたちは、八幡小開校150周年という大きな節目の年の最高学年として、運動会や音楽会、児童集会、地域に発信するためのパネルづくり、そして150周年記念式典での発表や全体進行など、様々なところで大活躍してくれました。日頃の学校生活でも、登校班で班員の安全に気を配ったり、なかよしグループで低学年の子たちにやさしく声をかけたり、来客のある前日に校舎内を清掃したりと、最高学年として思いやりや責任感も惜しみなく発揮してくれました。

また、東京への修学旅行では、心を合わせて団体行動でき、2日目の朝には、ある外国人男性が、ホテルのロビーに落ち着いて並び、整然と歩く子どもたちの姿に感動したと私に伝え、見送ってくださったことがありましたが、とても誇らしいことでした。

そして2年間共に生活する中で、6松の皆さんの素晴らしさとして大きく感じていたことが、「互いをリスペクト（尊敬・尊重）できる関係がある」ということでした。夏休み明けに作品や自由研究を持ち寄ると、「一つ一つの実験を丁寧にやっていますすごいね」「シンプルな色できれいだと思います」などと書いた付箋をいくつも貼り合い、様々な行事の後には「全校の前で堂々と指揮をしていますすごい」「最後まであきらめずに走っていて感動した」などと、互いの頑張る姿に素直に感動し、尊敬する気持ちを伝え合うことができる仲間でした。

学級通信タイトル「十人十色」のように個性あふれる一人ひとりでありつつ、こうして、力を合わせたり、互いを尊重したりと多様性を認め合いながら歩みを進め、150周年のリーダーとして、頼もしい姿を見せてくれた6年生でした。本日の卒業式では、そんなことを思いながら、次の詩を卒業のはなむけに送りました。（作者不詳です）

赤い花は赤く 白い花は白く

自分の個性を生かして 力いっぱい 自分のために咲けばいいのです

赤い花は赤く 白い花は白く お互いのよさを認め合い

心やさしく 人のためにも 咲けばいいのです

自分のことだけ考え 他人の迷惑をも思わず 善悪の判断のないまま咲いた花は

どんなに大きく美しくても 人生の実をつけることはないでしょう

赤い花は赤く 白い花は白く それぞれが助けあい 励まし合い

謙虚に 誠実に 世のために咲けば もっといいのです

もっと 輝くのです



一人ひとりがそれぞれの美しさ、可能性、輝きをもっています。比べたり、ちがう色になろうとしたりする必要はありません。「自分らしく」でOK！でも、「自分のことだけ…咲いた花」にはなってほしくはありません。そして、皆さんがこれまでしてきたように、そんな互いの美しさを認め合い、回りの人のためにも咲く、それができれば皆さんの未来はきっと輝きます…そんな思いをこめて。

★ お世話になりました 転任職員より ★



令和5年度末の人事異動により、転任することとなりました職員を本人の言葉と共に紹介します。

○小林 喜功先生（菊組担任として2年間） ★千曲市立治田小学校へ

- ・明るく元気な八幡小学校の皆さんと2年間一緒に学べて幸せでした。開校150周年記念式典の日、空高く舞い上がった色とりどりのバルーンは、未来に向かって羽ばたいていく皆さんのようでした。皆さんの笑顔と共に過ごした思い出を胸に、次の学校でも頑張れそうです。皆さん、ありがとうございました。

○宮澤 壮先生（3年竹組担任として3年間） ★松本市立寿小学校へ

- ・3年間、お世話になりました。自身の教員生活のスタートを母校である八幡小でできることができ、とてもうれしく思います。苦しいときは、八幡の明るいパワーを胸に乗り越えていきたいと思えます。ありがとうございました！

○桑野 千紘先生（保健室の先生として2年間） ★小諸市立坂の上小学校へ

- ・元気いっばいの皆さんと過ごした日々は、私の大切な宝物です。八幡小学校には、ケガや体調を崩した子がいると、保健室まで付き添ってくれるお友達がいました。皆さんの優しさにたくさん触れた2年間でした。これからも心と体の健康を大切に、笑顔あふれる日々を送ってくださいね。保護者の皆様、地域の皆様にも大変お世話になりました。2年間、ありがとうございました。

○野澤 瞳先生（外国語専科とし2年間；更級小・五加小・上山田小と兼務） ★担当校変更により離任

- ・振り返るとあっという間の2年間でした。皆さんと一緒に外国語の学習をすることがとても楽しかったです。皆さんにも英語を使っていろいろな人と話をすることを楽しんでもらえたら嬉しいです。また、廊下などですれ違うときに明るいあいさつや優しい言葉をかけてもらえて、八幡小に来るととても温かい気持ちになれました。2年間、本当にありがとうございました。

○中村 美都恵先生（支援員として4年間） ★千曲市立戸倉上山田中学校（図書館司書）へ

- ・元気で素直な子どもたちから、毎日たくさんのパワーをもらいました。また、懸命に勉強に向き合う姿勢から、私自身も多くの学びがありました。これもひとえに、保護者の皆様や地域の皆様が温かく見守ってくださっているおかげと感謝しております。これからも子どもたちの幸せを願っています。4年間、ありがとうございました。

★5名の先生方、八幡小の子どもたちのためにお力を発揮いただき、ありがとうございました。
この紙面をおかりして、新天地でのさらなるご活躍を祈念させていただきます★

○宮坂 博喜（校長として2年間） 千曲市立屋代小学校へ

- ・手を振って笑顔で挨拶してくれたり、互いを思いやったり、何事にも一生懸命取り組んだりできる素直で、頑張り屋さんの八幡小の子どもたち。「八幡は明るい子どもの世界」…校歌のこのフレーズがまさにぴったり。そんな素敵な子どもたちのために熱心に取り組んでくださる本校の先生方、そして健やかな成長を見守り、手を貸してくださる保護者の皆様、地域の皆様…そんな皆様方の多大なるお力添えをいただき、微力ながら2年間、楽しく、たくさんの感動をいただきつつ勤めさせていただくことができました。特に今年度は開校150周年という大きな節目を過ごさせていただく中で、八幡小やふるさと八幡の素晴らしさを改めて実感する場面がたくさんあり、生涯忘れ得ぬ思い出ができました。八幡小の2年間でいただいた学びや感動を糧に、今後も頑張りたいと思います。大変お世話になりました。心より感謝申し上げます、八幡小に関わる全ての皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。ありがとうございました。